

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	インフィニティ		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年3月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2025年12月12日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月19日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	十分なスペースがあり、個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっていること	特性に応じてエリア分けを行ったり、クールダウン部屋を設けたり、絵カードなど視覚支援を用いたりして、利用者がわかりやすく安心感を持って過ごすことができるようにしている。	更に安心できる環境をつくるため、特性に応じて臨機応変に整備していく。
2	それぞれの特性に応じた支援計画を作成し、日々の様子から臨機応変に計画への反映、支援内容を提供していること。	日々の事業所内での情報共有、ミーティングなどで様子や対応方法の確認を行い、職員一同が同じ認識を持って一貫した支援を行っている。	第三者の意見も取り入れていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、家族・きょうだいへの支援について。	以前まで、家族参加型イベントや兄弟参加のご希望を受け入れていたが、コロナ以降開催＆対応していない。	安全の第一に考えたうえで、今後の開催を検討していく。
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会について。	地域の子ども達と交流する機会はあるが保護者に認知されていない状況。また、事業所側も地域児童と交流が第一の目的として行っている活動では無かったため。	今後は目的意識を事業所全体で持ち、活動に参加していく。保護者の方にも交流があった際は知らせていく。
3			